

ゴールドマスターS

【禁忌・禁止】

本合金又は類似成分の合金に対して発疹、皮膚炎などの過敏症の既往歴のある患者には使用しないこと。

【不具合・有害事象】

掌蹠膿疱症、扁平苔癬、皮膚炎などの歯科金属疹(遅発性金属アレルギー疾患)を発症することがあります。

【形状・構造および原理等】

成分・分量:

成分	分量
金	51.5%
パラジウム	30.3%
銀	12.6%
ルテニウム	0.1%
その他*	5.5%

* 錫、インジウム

【使用目的、効能又は効果】

主として陶材焼付けクラウン、ブリッジに用いる。

【品目仕様】

該当規格: JIS T 6118 「歯科メタルセラミック修復用貴金属材料」

物理的性質

液相点	1295℃
固相点	1215℃
ヤング率	90GPa
耐力	515MPa
伸び	14%
熱膨張係数(50~500℃)	$14.3 \times 10^{-6} \text{K}^{-1}$
密度	14.5g/cm ³

【操作方法又は使用方法等】

(1) ワックスアップ・埋没・焼却

- ①ワックスアップは通法によって行い、直径1.5~2.5mmのスプルー線を使用してください。細い場合、湯まわり不良や鑄巣が発生する原因となります。
- ②埋没材は、リン酸塩系等の高溶合金用埋没材を使用してください。
- ③焼却は、埋没材の取扱説明書等に従って焼却してください。

(2) 溶解鑄造

溶解は、都市ガス-酸素、高周波、電気抵抗加熱等を利用し、鑄型温度850~900℃で鑄造してください。本合金は溶解すると丸く一箇所に集まり、表面が鏡面状態になった時点で鑄造してください。長時間加熱しますと合金の酸化が進み、脆弱な鑄造体になりますので、すばやく溶解してください。鑄込み温度は、液相点より50~100℃高くしてください。他の合金用るつぼと併用しないでください。

(3) ディギャッシング

600℃から真空70mmHgで1030℃まで上昇させ、真空を開放した後1030℃で5~10分間保留してください。

(4) 陶材の築盛・焼成

本合金の熱膨張係数に近い陶材をご使用ください。

(5) ろう付

各種陶材焼付合金用ろう材をご使用ください。

[使用方法に関連する使用上の注意]

- (1) 歯科用フラックスを使用する場合には、その説明書に表示してある使用上の注意事項を守ってください。

【使用上の注意】

(1) 使用注意

- ①本合金の鑄造設備付近には、局所排気装置、換気扇などを設けて、密閉した部屋での作業を避け、鑄造により発生する粉塵及び蒸気を吸入しないこと。また保護めがねを着用すること。
- ②本合金の研磨作業などの際には、粉塵による人体への影響を避けるため、局所吸塵装置、公的機関が認可した防塵マスクなどを使用し、粉塵を吸入しないこと。また保護めがねを着用すること。
- ③他の合金と混溶しないこと。
- ④本合金は、記載の用途以外には使用しないこと。
- ⑤本合金を再使用した場合や、本合金以外の合金が混入した場合には、物理的性質が低下することがあります。
- ⑥本合金は、歯科医療有資格者以外には使用しないこと。
- ⑦患者とのインフォームドコンセントの原則に基づいた治療をお勧めします。

(2) 重要な基本的注意

- ①本合金の使用により発疹、皮膚炎などの過敏症状があらわれた患者には、使用を中止し、医師の診断を受けさせること。

【貯蔵・保管方法及び使用期限等】

[貯蔵・保管方法]

- ・歯科の従事者以外が触れないように適切に保管・管理すること。

【包装】

質量: 10g/包

【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称及び住所等】

製造販売元・製造元

株式会社アイディエス

住所 : 〒533-0031
大阪府大阪市東淀川区西淡路6-1-38
電話番号 : 06-6325-3106
FAX 番号 : 06-6325-1010

【問い合わせ先】

本社

住所 : 〒113-0033
東京都文京区本郷3-5-4 朝日中山ビル7F
電話番号 : 03-5840-9877
FAX 番号 : 03-5840-9866

大阪営業所

住所 : 〒533-0031
大阪府大阪市東淀川区西淡路6-1-38
電話番号 : 06-6325-3106
FAX 番号 : 06-6325-1010